

むずかしいって思ってたけど、  
そうでもないんだ！



©ブルくん

そうなの、  
意外とカンタンでしょ。



©ペアちゃん

みんな  
知りたい！

## 資産運用のはなし

ホントは資産運用に興味があるけど…

「知識がない」「リスクが心配」など、不安や悩みも多いハズ！

みんなが知りたい「資産運用」についてお話しします。

### 投資信託に関してご留意いただきたい事項

- ・投資信託は、貯金等ではありません。
- ・投資信託は預金保険・貯金保険の対象ではありません。
- ・投資信託は国内外の有価証券等で運用されるため、信託財産に組み入れられた株式・債券・REIT等の値動きや為替変動に伴うリスクがあります。このため、投資信託資産の価値が投資元本を下回ることがあります。
- ・投資信託の運用による利益および損失は、投資信託の購入者に帰属します。
- ・投資信託の購入から換金・償還までの間に、直接または間接的にご負担いただく費用等があります。

[本情報についてのご注意 情報提供:QUICK]

- ・本情報は、投資勧誘を目的としたものではなく、特定銘柄の購入等を推奨するものではありません。金融商品等を購入される場合は、ご自身のご判断と責任においてお願いします。
- ・本情報は、お客さまご自身のためにのみご利用とし、本情報の全部または一部を方法の如何を問わず、第三者へ提供することは禁止します。
- ・本情報の提供元及びJAバンクは、本情報の内容について信頼しうる情報をもとに作成していますが、その内容に過誤、脱落等がある場合、または、お客さまが本情報を利用されたことにより損害等を被った場合には、一切責任を負いません。
- ・本情報の提供元及びJAバンクは、本情報の正確性及び信頼性を調査確認する義務を負っていません。
- ・本情報の内容は、情報提供元またはJAバンクの事由により変更されることがあります。
- ・本情報に関する一切の権利は、本情報の提供元に帰属します。本情報の改変等は一切禁止します。

### 連絡先

東京あおば農業協同組合  
登録金融機関  
関東財務局長（登金）第309号



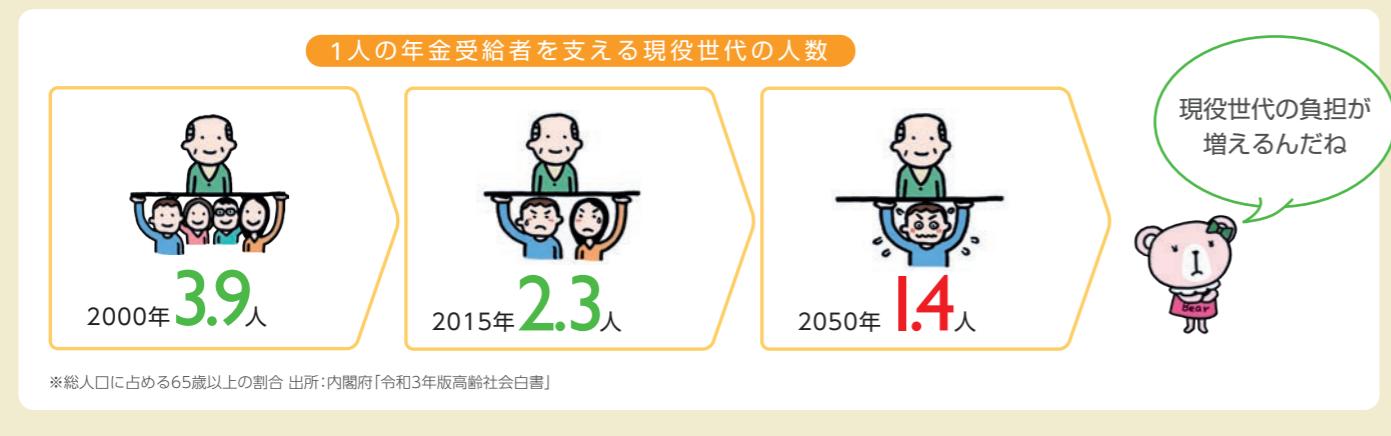
©よりぞう



# 私たちのお金をとりまく環境

## 年金受給者を支える現役世代の人数は減っていきます

少子高齢化が進み、1人の年金受給者(65歳以上)を支える現役世代(15~64歳)の人数は減っています。



## 預貯金の低金利が続いています

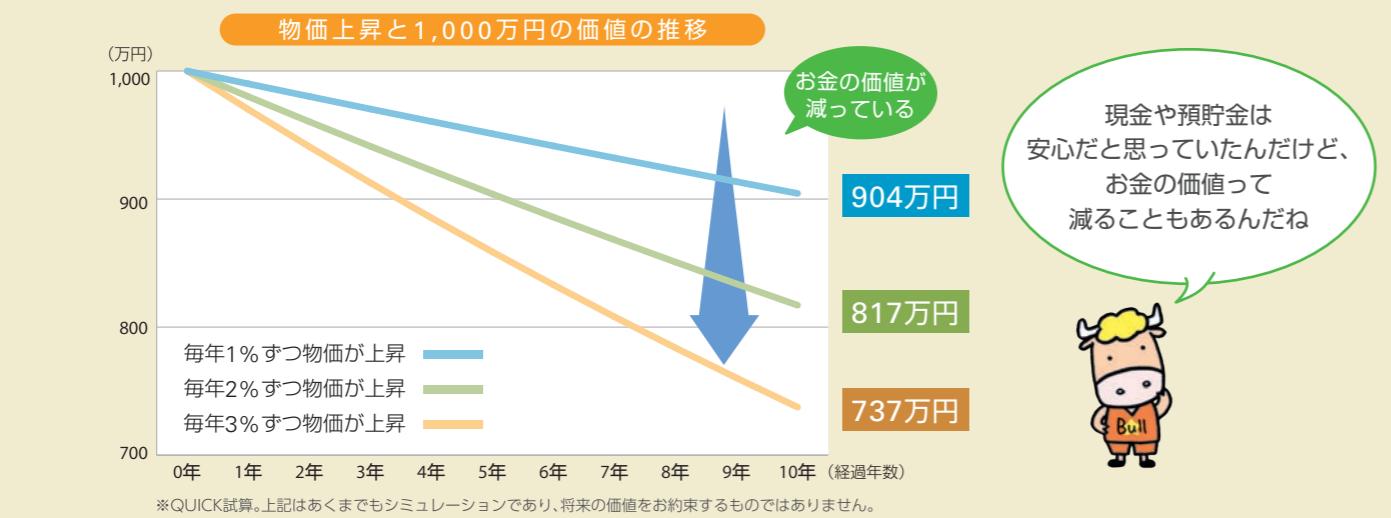
かつては、預貯金をするだけでも、ある程度の利子がつきました。

しかし、現在は低金利の時代が続いており、預貯金だけで資産を増やすことは難しそうです。



## インフレは、お金の価値を減らします

「インフレ」とはモノの値段(物価)が上がることをいいます。物価が上昇すると、ある金額で買ったモノがそれ以上の金額を出さないと買えなくなってしまうため、**実質的にはお金の価値が減ることになります。**



## 国も税制優遇の制度でサポートしています

### 制度のポイント

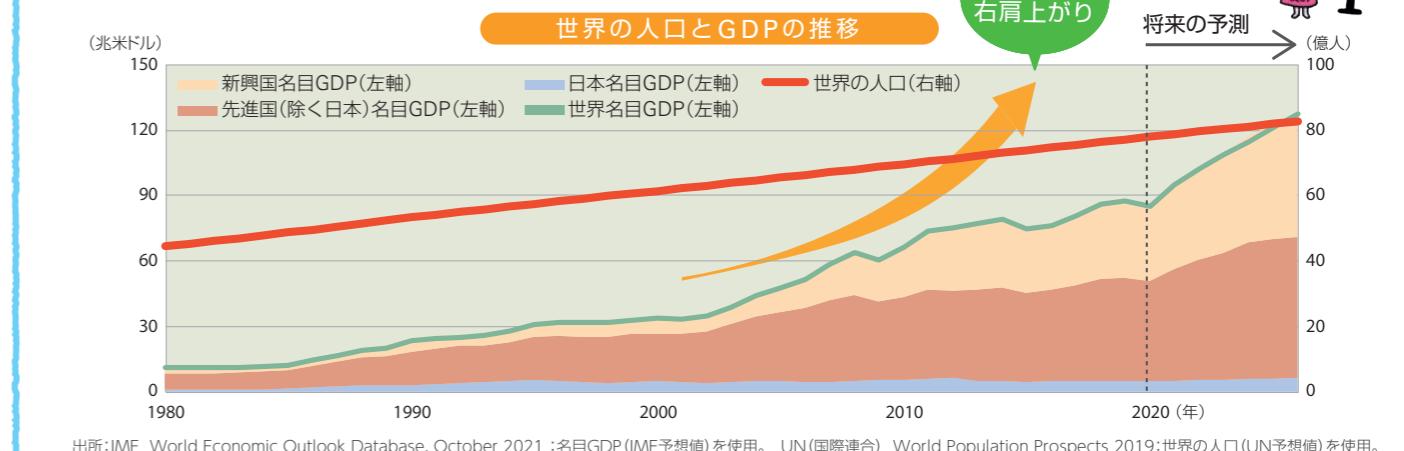
2024年1月版

制度の概要	NISA		iDeCo(イデコ)
	つみたて投資枠	成長投資枠	
年間投資枠	120万円	240万円	14.4万円～81.6万円 <sup>(※1)</sup>
対象者	日本在住で18歳以上 <sup>(※2)</sup>		65歳未満の公的年金の被保険者 <sup>(※3)</sup>
運用可能期間	無期限		受け取り完了まで (原則60歳から75歳になるまでに受け取り開始)
非課税保有限度額	貢付残高1,800万円 <sup>(※4)</sup>	貢付残高1,200万円(成長投資枠のみ利用の場合)	—
対象商品	一定の要件を備えた 公募株式投資信託、ETF <sup>(※5)</sup>	一定の上場株式、ETF、 投資信託等 <sup>(※6)</sup>	投資信託、預貯金、保険
税制メリット	拠出時	なし	拠出した掛け金が全額所得控除
	運用時	運用益非課税	運用益非課税 <sup>(※7)</sup>
	受取時	非課税	課税 <sup>(※8)</sup> 分割:公的年金等控除適用 一括:退職所得控除適用
主な留意点	払出制限	なし	60歳まで原則不可 <sup>(※9)</sup>
	損益通算	NISA口座以外(一般口座や特定口座)との損益通算不可	不可
	口座の開設	1人1口座(1金融機関) つみたて投資枠と成長投資枠の併用可能	1人1口座
	金融機関の変更	一定の手続きのもと、年単位で金融機関の変更が可能	可能
	口座管理手数料	不要	所定の手数料 <sup>(※10)</sup>

(※1)加入対象者ごとに、上限金額が異なります。(※2)NISA口座を開設する年の1月1日時点で18歳以上。(※3)海外在住でも国民年金の任意加入被保険者の方は加入可能。(※4)商品を売却した場合、減少した非課税保有限度額は翌年以降に、年間投資枠の範囲内で再利用が可能。(※5)信託期間が無期限もしくは20年以上や「分配頻度が毎月でない」など一定の条件を満たした商品。(※6)整理・監理銘柄、信託期間20年未満、毎月分配型の投資信託及びデリバティブ取引を用いた一定の投資信託等を除外。(※7)運用中の年金資産には1.173%の特別法人税がかかりますが、現在は課税が凍結されています。(※8)分割(年金)で受け取る場合は離所得、一括(一時金)として受け取る場合は退職所得として計上。(※9)通算加入者等期間が10年未満の場合、受給開始年齢を61歳～65歳まで順次繰り下げ。60歳以降に加入した場合などで通算加入者等期間が無い方は、加入から5年経過後に受取開始可能。(※10)加入時や運用期間中、受取時に支払う手数料があります。  
※本資料は作成時点の法令等に基づいて作成していますが、今後の法令等の改正により記載内容が実際と異なる場合があります。  
(iDeCoに関するご留意事項)・原則、60歳まで途中の引き出し、脱退はできません。・運用商品はご自身でご選択いただけます。運用の結果によっては、損失が生じる可能性があります。  
・加入から受け取りが終了するまでの間、所定の手数料がかかります。・J A バンクはみずほ銀行の個人型確定拠出年金プランの一部業務を受託しています。

## ご存じですか? 世界の経済はこれからも成長が期待できます

日本では少子高齢化が進みますが、世界に目を向けると、足元の人口は増加、技術革新も進んでいますため、今後も経済成長が期待できます。



# 資産形成や資産運用の必要性

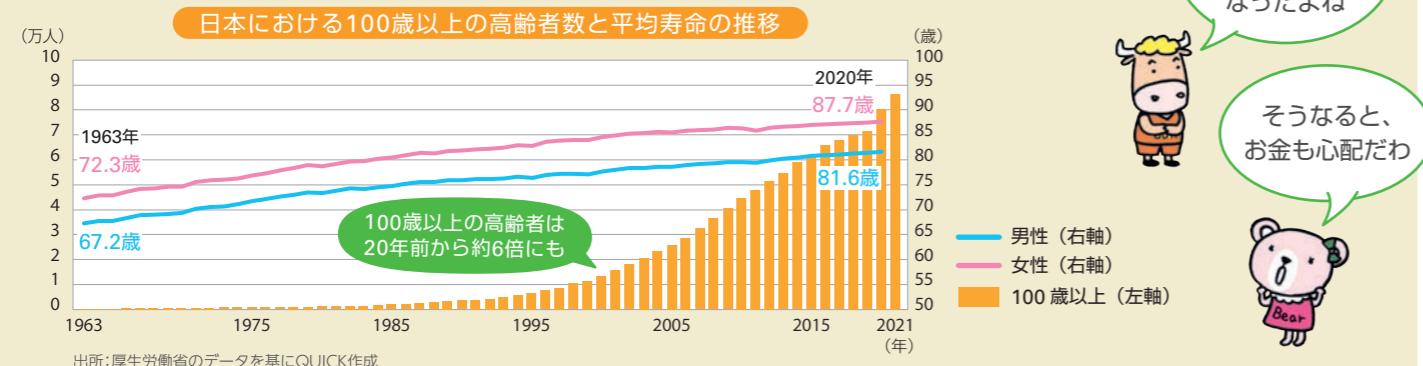
## 人生にはライフイベントが目白押し。必要なお金は足りますか？

人生にはさまざまなライフイベントが待っています。それぞれのイベントにお金が必要になります。



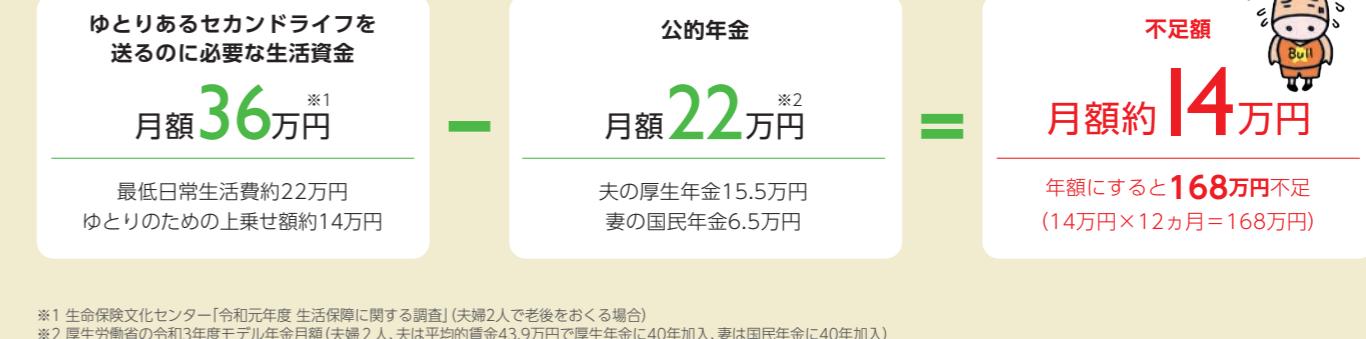
## 人生100年時代はすぐそこに

医療技術の進歩や健康志向の高まりで、100歳まで人生が続くのが当たり前の時代を迎えつつあります。

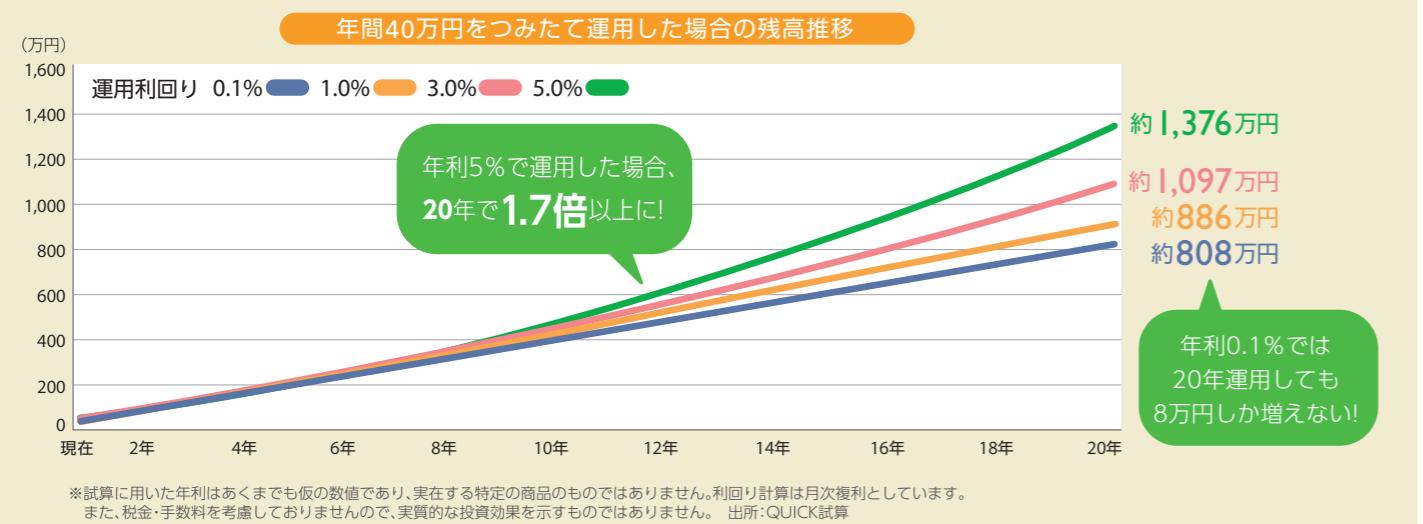


## 公的年金だけでは、ゆとりある老後は厳しそう…

[夫が厚生年金に40年加入の片働き夫婦の標準モデル]



## これから的人生設計にそって資産形成を考えましょう



## お金の寿命は延ばせるんです！

人生100年時代に備えて、  
お金にも長生きしてもらいましょう。



# お金の色分け

## お持ちの資金(または収入)を色分けするのが第一歩

まず、お持ちの資金(または収入)を目的に応じて色分けする必要があります。

### いつでも使えるお金

生活資金など毎日必要なお金や、急な出費の際にいつでも引き出せるお金。  
(おおむね3~6か月の生活費相当)

例) 日常における生活費

- ・ローンの返済費用 など

.....▶ 万円

普通預貯金等

### しっかり貯めるお金

近い将来すでに使い道が決まっているお金。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 例)・結婚資金     | ・子どもの教育資金   |
| ・車の購入資金     | ・子どもの結婚資金   |
| ・マイホーム購入の頭金 | ・リフォーム資金 など |

定期預貯金・個人向け国債・貯蓄性の保険・共済・投資信託等

.....▶ 万円

ためる  
つかう

合計

そなえる  
人生の中で起こるリスクに備えるお金

万円

大切な人のために少しでも多く・スムーズにのこすためのお金

のこす  
ふやす

6か月分の生活費っていくらかな?



### じっくり育てるお金

当面使う予定がなく、将来のために増やしておきたいお金。

- 例)・老後の生活資金  
・ゆとりある生活を送るための資金 など

.....▶ 万円

当面使う予定がないお金が把握できるわね



# リスク・リターンの関係

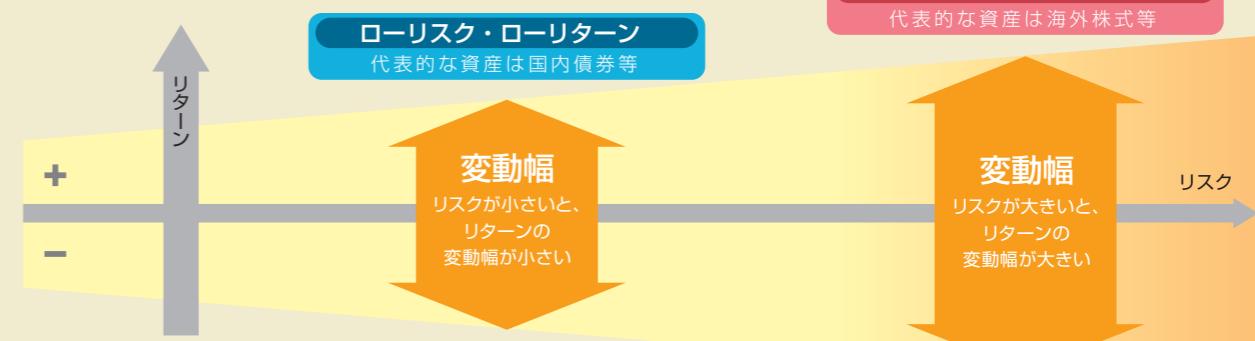
## リスクって損のことだと思っていませんか?

投資には、つねに「リスクとリターン」を伴います。「リスク=危険」のイメージがあるかもしれません、投資の世界ではリスクとは「収益(リターン)の変動幅」を意味します。



「リスク」って「危険」という意味ではないんだね

### リスクとリターンの相関図



上記はイメージ図であり、具体的な数値を示すものではありません。

## 資産の種類ごとにリスク・リターンの大きさは違うんです!

右にあるタイプの資産ほど高い収益が期待できる一方で、価格が変動する幅も大きくなります。

### リスク・リターンの大きさ



上記はイメージ図であり、具体的な数値を示すものではありません。  
※REIT(リート)とは不動産投資信託のことです。

株式やREITは変動が大きいんだね



投資する資産や商品によって金利や為替、企業業績などの影響を受けて基準価額が変動するため、同じ資産が常に高いリターン(収益)をあげるとは限りません。

### 各ファンドタイプの年間運用実績ランキング

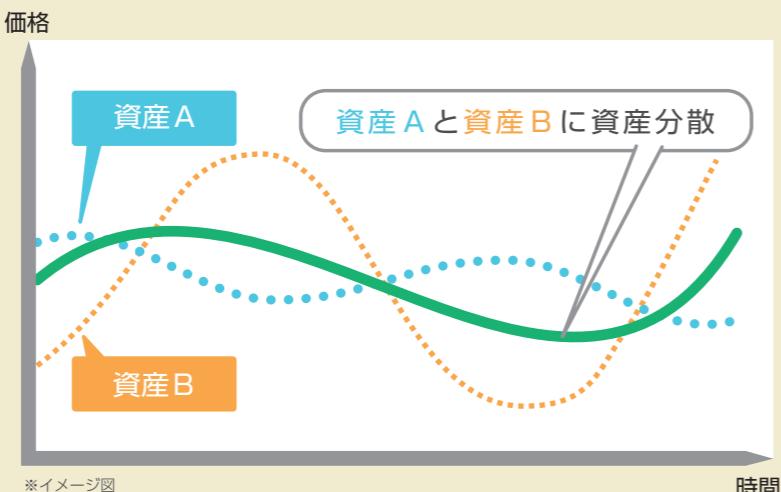
年間 ランク	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
1位	国内REIT	国内株式	海外REIT	国内株式	国内REIT	国内株式	国内REIT	国内REIT	海外株式	海外REIT
2位	海外株式	国内REIT	国内REIT	海外REIT	国内債券	海外株式	国内債券	海外REIT	国内株式	海外株式
3位	海外REIT	海外株式	海外株式	国内債券	海外株式	海外債券	海外債券	海外株式	海外債券	国内REIT
4位	国内株式	海外REIT	海外債券	国内REIT	海外債券	海外REIT	海外REIT	国内株式	国内債券	国内株式
5位	海外債券	海外債券	国内株式	海外債券	海外REIT	国内債券	海外株式	海外債券	海外REIT	海外債券
6位	国内債券	国内債券	国内債券	海外株式	国内株式	国内REIT	国内株式	国内債券	国内REIT	国内債券

出所:QUICK ※国内公募の全追加型株式投信(ETF除く)を対象としたファンドタイプ毎の指標。QUICK独自の分類。各ファンドタイプの値動きは信託報酬を控除したリターンを基に計算。  
※投資信託の実績を表示していますが、将来のリターンを保証するものではありません。

## 値動きを抑えるには「資産を分散」するのが効果的

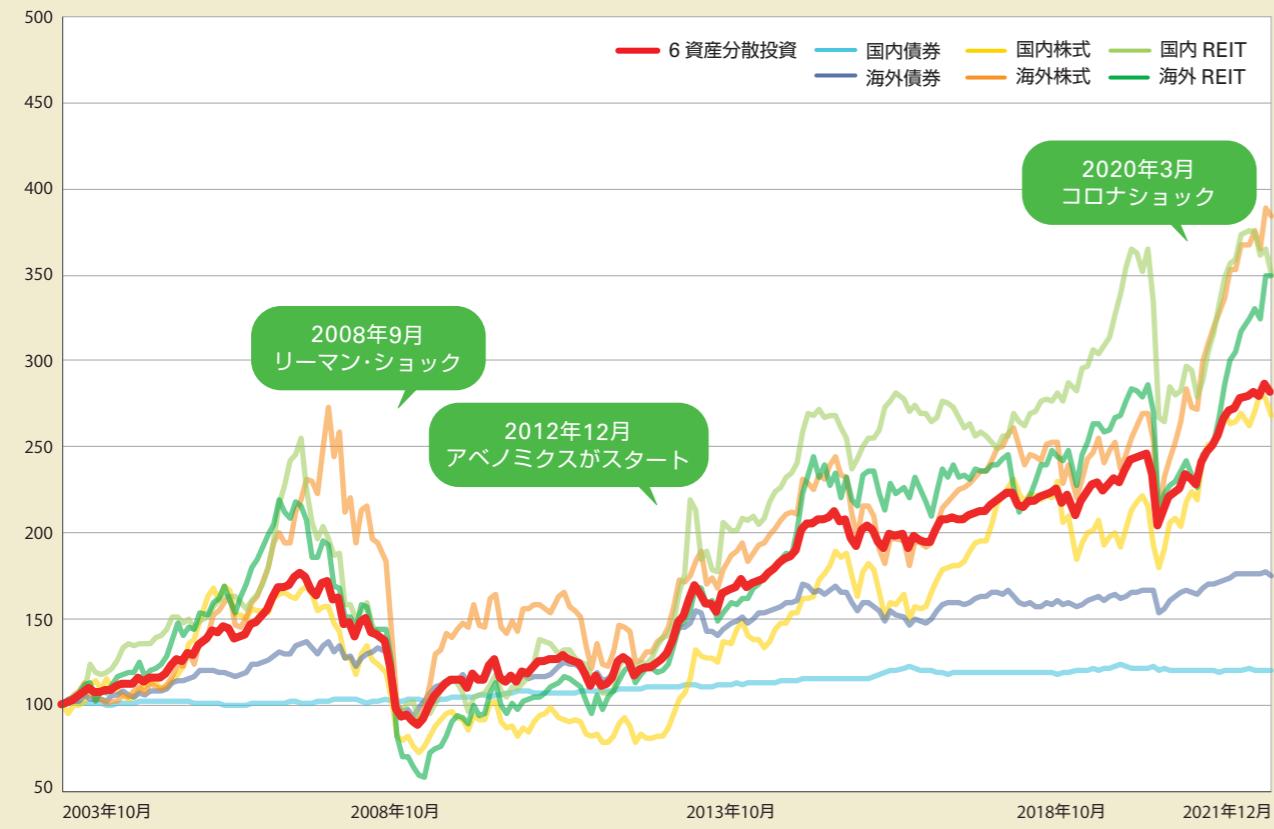
一つの資産に投資すると、投資成果はその資産の値動きに左右されます。異なる値動きをする資産を組み合わせると、値動きの変動幅を小さくすることができます。

複数の野菜を生産した場合、1種類が不作でもその他でカバーできるのと同じだね



特定の資産への投資よりも複数の資産への分散投資の方が、値動きの変動幅を抑えた運用になることを過去の実績からも確認できます。

### 各ファンドタイプの値動き



出所: QUICK  
※国内公募の全追加型株式投信(ETF除く)を対象としたファンドタイプ毎の指標。QUICK独自の分類。各ファンドタイプの値動きは信託報酬を控除したリターンを基に計算。  
※6資産分散投資は、国内債券型、海外債券型、国内株式型、海外株式型、国内REIT型、海外REIT型に6分の1ずつ均等投資したものとして計算。  
※期間:2003年10月末~2021年12月末。  
月次データ。(2003年10月末を100として指数化)  
※投資信託の実績を表示していますが、将来のリターンを保証するものではありません。

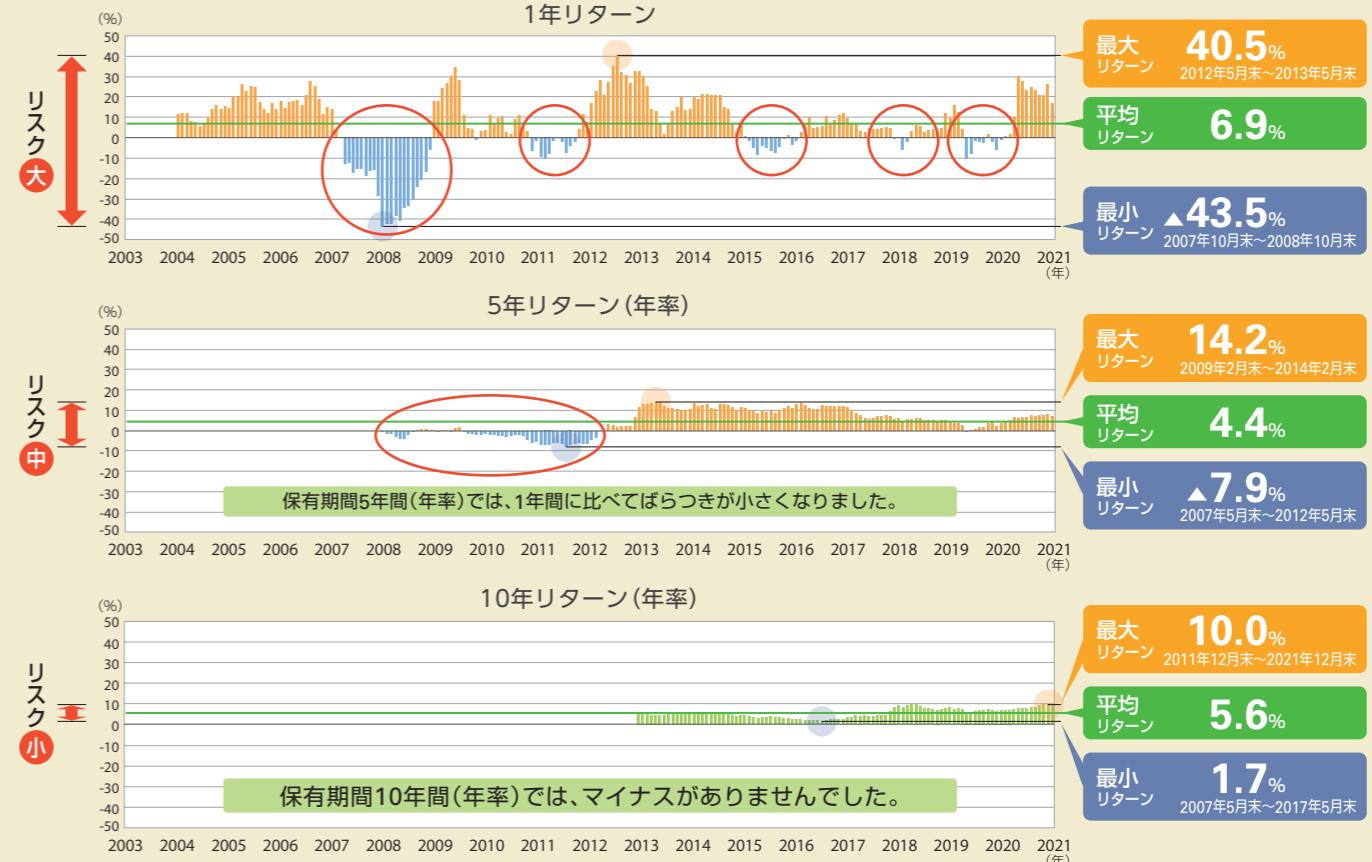
## 「分散×長期」なら、リスクを抑えた運用ができます

資産分散に加えて、長期的な投資をすることで、短期的な投資に比べて年間リターンの変動幅(リスク)を抑えることが期待できます。



長く保有することで  
リターンのばらつきが  
小さくなるね

### 6資産均等に投資した場合の保有期間別リターン



出所 QUICK ※国内公募の全追加型株式投信(ETF除く)を対象としたファンドタイプ毎の指標。QUICK独自の分類。各ファンドタイプの値動きは信託報酬を控除したリターンを基に計算  
※1年リターンは各月末を基準に1年前からのリターン、5年リターンは各月末を基準に5年前からのリターン、10年リターンは各月末を基準に10年前からのリターンを、それぞれ計算し、年率換算した値。▲はマイナス。  
※6資産分散投資は、国内債券型、海外債券型、国内株式型、海外株式型、国内REIT型、海外REIT型に6分の1ずつ均等投資したものとして計算。  
※期間:2003年10月末～2021年12月末。  
※投資信託の実績を表示していますが、将来のリターンを保証するものではありません。

### ご存じですか?



### 投資と投機は違います!

「投資」は長期間の運用により投資先の「成長」を利益として得ることです。  
投資対象の成長をみんなで分け合うしくみとも言えます。



勝ったり負けたりするのかな?

運用スタイル例	投資	投機
ニーズ	長期的な視点でお金を使いたい	趣味として楽しむ
利益	投資対象の成長	短期的な値動き
特徴	投資対象の成長をみんなで分け合うしくみ	誰かが勝てば誰かが負けるしくみ

もしかして  
「投資」と「投機」を  
同じものだと  
思ってない?

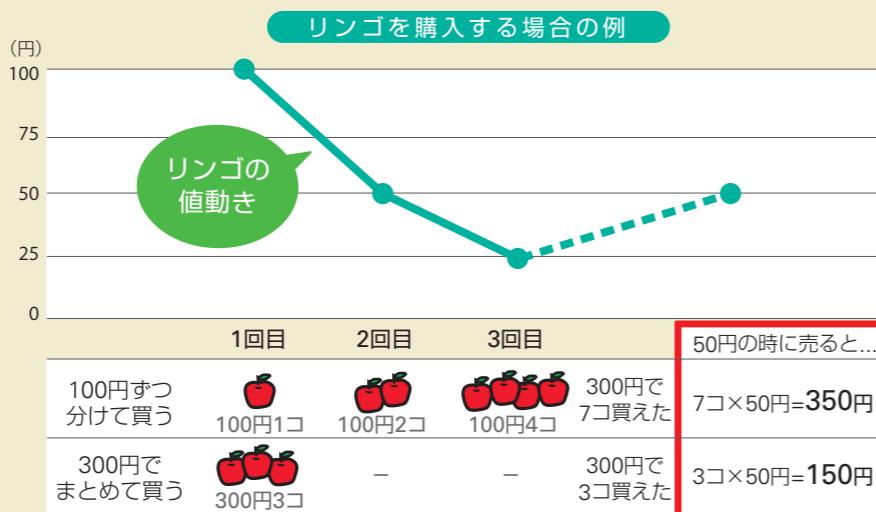


# 時間分散

## 時間分散で値下がりを味方につけましょう

毎月一定額ずつ定期的に投資することで、価格が高いときは数量を少なく、安いときは多く購入できます。価格が下がったときは、同じ投資金額で多くの数量を買うことができます。

値下がりしている時に買うことで、たくさん買えたので、少しの値上がりでもプラスになるね



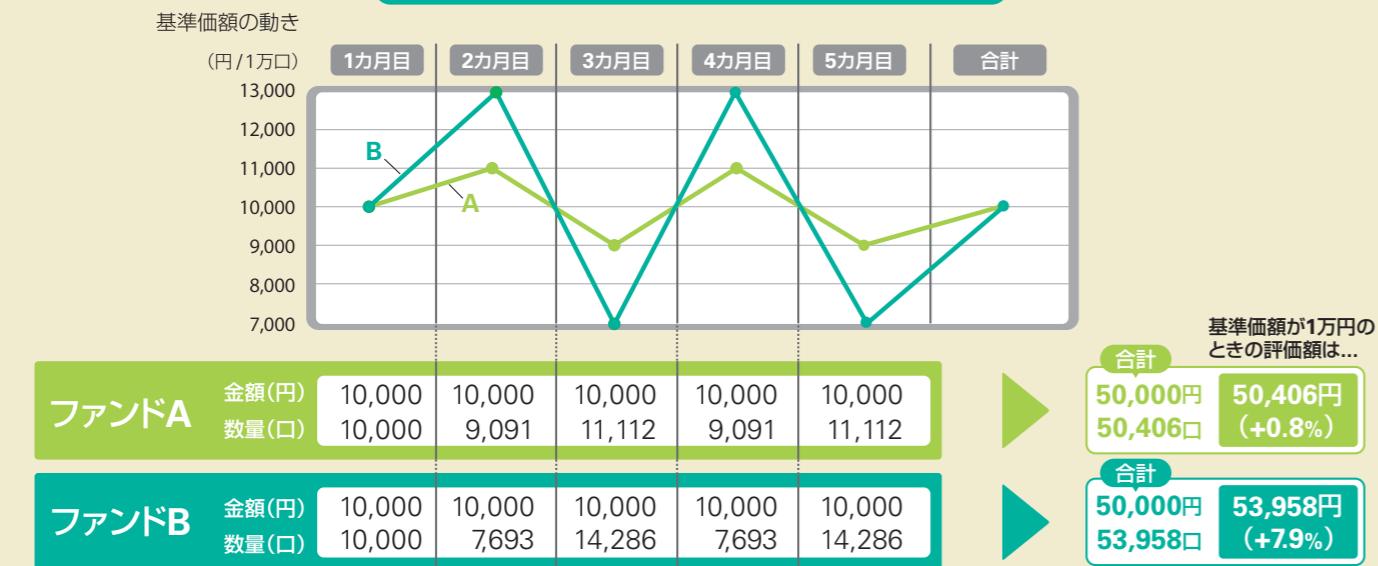
## リターンの変動幅の違いによる時間分散の効果

毎月一定金額ずつ購入した場合、ファンドAと比較してリターンの変動幅が大きいファンドBでは、値下がりした局面でより多くの口数を購入することができました。毎月一定金額を購入する積立投資では、値動きの大きいファンドの方が、高い投資効果が期待できます。

大きくブレた方が、下がった時にたくさん買えたのでファンドBの評価額の方が大きくなかったね



### 毎月一定金額(一円)ずつ購入した場合



\*表中の数字はあくまでイメージを示したものであり、将来の結果を約束したり相場下落時の損失を防ぐものではありません。また、購入時にかかる手数料等は考慮していません。

# 積立投資と一括投資

## 積立投資のメリット

手軽に便利に、ご自身のペースで積立投資が行えます。

毎月一定日にお客さまの預貯金口座から投資信託口座に決まった金額を引き落とし、投資信託を購入します。そのため、毎月の購入手手続きに時間がかかったり、手続きを忘れてしまうことはありません。

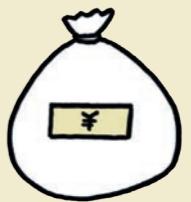
### 預貯金口座

毎月一定日に引き落とし



### 投信口座

投資信託の購入



### 投資信託

投資信託の購入



## 積立投資の効果

一度にまとめた金額を投資することに不安のある方は、少額の投資でも、いつ買えばいい？いつ売ればいい？といった判断ができます。損失が怖くてなかなか投資に踏み切れません。

積立投資は、経験豊富な投資家のみならず、投資経験が浅く十分な分析や知識がない方にとって、それらの感情に左右されずに投資を実行できる手段です。特に老後資金の資産形成など、投資期間が長い資金の準備に適した方法です。毎月引き落としなど実行しやすい習慣により少額からでも大きな資産をつくることができます。

## 積立投資と一括投資

積立投資は万能ではありません。お手元に余裕資金がある場合、積立投資では手持ちのお金を持ち寝かすことになるため、機会損失になってしまいます。一括投資をしたほうが働いてくれるお金が多く、効率的に投資ができます。

### 日経平均株価連動型ファンドに約20年間投資した場合の値動き

